

## 現庁舎敷地における市庁舎建築計画案の作成状況について

### 1 新庁舎建築の計画指針

#### (1) 新庁舎建築の計画テーマ

#### 現庁舎敷地における行政ゾーンの形成

- 広大な敷地を最大限に活用した、行政機関の集約化
- 安心・安全の確保
- 市民サービス・利便性の向上・市民の憩いと交流の場

#### (2) 取組項目

#### 工期短縮（より早く）と事業費抑制（より安く）

- ◆ 地方財政措置等を活用した市の財政負担低減
- ◆ 仮設費ゼロを目指す ⇒ 山口県防府総合庁舎を一部賃借
- ◆ 耐震性のある議会棟（起債対象外）の継続使用の検討
- ◆ シンプルで無駄の無い建物機能・構造の選択
- ◆ 建て替え工程の合理化 ⇒ 合理的な建物位置の選定  
工事期間中の利便性低下を最小化

### 2 設計条件の設定（今後の幅広い検討）

現在、設定を保留している条件のうち、Ⅰ～Ⅲについては基本・実施設計業務のプロポーザルを実施する前までに定める。

- Ⅰ 山口県防府総合庁舎機能の移転
- Ⅱ 議会棟の継続使用
- Ⅲ 庁舎と文化福祉会館機能の複合化（駐車場合む）  
▶ 別紙『文化福祉会館機能の複合化と財政負担』
- Ⅳ 誘致ゾーンの位置等（将来的な警察署等の誘致）

### 3 建築計画案（設計条件確定前）

▶ 別冊『現庁舎敷地 建築計画資料』

### 4 今後の取り組み項目

#### (1) 基本計画（2018年度）

計画建物のコンセプトと概略イメージ等を検討

＜今後の精査項目＞ 各階平面イメージ作成、概算事業費の精査、  
検討報告書作成（ほか）

#### (2) 基本設計（2019年度）

計画建物の基本構成やデザイン・諸元・仕様等を決定

#### (3) 実施設計（2020年度）

工事のための詳細な図面や仕様書・計算書等を作成

### 5 今後の流れ

- ◆ 市広報 4/1 号「建築計画の作成状況」
- ◆ 議会庁舎建設調査特別委員会
- ◆ 市民利用空間等ワークショップ開催
- ◆ パブリックコメント実施

#### 議会棟について

- 鉄筋コンクリート造（新耐震基準）、約 2,970 m<sup>2</sup>。
- 昭和 57 年（1982 年）竣工。築 37 年。
- 耐震性のある建物の建替え  
『市町村役場機能緊急保全事業』の起債対象外。
- 他の用途に転用する場合  
法令等に適合するための追加的な整備等が必要。